**注記（一般会計財務諸表）**

**１．偶発債務**

（１）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの



**２．追加情報**

（１）固定資産の減損の状況



（２）利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの



（３）繰越事業に係る将来の支出予定額

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 金額 |
| 繰越明許費 | 百万円１８，６０５ |
| 事故繰越 | ９２ |
| 合計 | １８，６９７ |

　　　主なもの

 繰越明許費：庁舎本館耐震改修事業費2,688百万円

介護福祉士修学資金等貸付事業費2,121百万円

　　　　　事故繰越：平野警察署移転建替整備事業費92百万円

（４）一時借入金の実績額等

|  |  |
| --- | --- |
| 月別 | 借入現在高 |
| 平成27年平成28年 | ４月末現在５月末現在６月末現在７月末現在８月末現在９月末現在10月末現在11月末現在12月末現在１月末現在２月末現在３月末現在 | 百万円000000000000 |

（５）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

　　○　大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。なお、本会計の実残高は5,379,681百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。

 　○　財政運営基本条例第20条の規定に基づき、26年度決算剰余金について、その1/2を減債基金に、残余を財政調整基金に編入しています。